

取り組まないとな
どうなるの？

そもそも何から
はじめれば？

DXって
なに？



いわてものづくり推進コミュニティによる 伴走支援に向けたDXセミナー in盛岡

日時 令和4年 **7月7日(木)**

セミナーの部 13:00 ~ 16:00
(受付 12:30 ~)
個別相談会の部 16:00 ~ 16:30

会場 **アートホテル盛岡 鳳凰の間**

定員 会場：50名 (申込先着順)
個別相談会：10社 (申込先着順) **参加形式** ・会場での参加
・Web参加
※新型コロナウイルスの感染状況により、WEB開催のみとする場合があります。



申込方法 二次元コード/HPよりお申し込みください【申込期限:7月4日(月)】
いわて産業振興センター

※上記URLよりお申し込みができない場合は、お問い合わせ先に記載のあるメールアドレスへご連絡ください。

次 第

— セミナーの部 —

- 来賓挨拶 東北経済産業局 地域経済部 製造産業・情報政策課 参事官 千葉 雅幸 氏
- 講演 明日の企業経営のためのデジタル活用～地域DXのはじめの一步～
日本商工会議所 地域振興部付 統括調査役 小松 靖直 氏
- 事例発表 令和3年度 いわて産業振興センター支援事業による県内企業の導入事例
京浜光膜工業株式会社/有限会社イグノス
- 事業紹介 いわてものづくりDX推進コミュニティについて
いわて産業振興センター コーディネーター 伊藤 憲三
- 取組紹介 いわてものづくりDX推進コミュニティ構成企業の取組紹介
有限会社イグノス、株式会社システムベース、株式会社長島製作所、株式会社ビットエイジ

— 個別相談会の部 —

いわて産業振興センターのコーディネーター・コミュニティ構成企業による個別相談会を開催します。「生産ラインと事務所のデータを共有したい!」「デジタル化に興味はあるけど、何から始めればよいかわからない」「工場内の無線ネットワークを構築したい」などのデジタル化に関するお悩みをお持ちの企業様はぜひご予約の上ご参加ください!

— 企業展示 —

デジタル化に関する県内企業様の製品を現地にて展示します



問い合わせ先 公益財団法人いわて産業振興センター ものづくり振興部 産学連携室 (担当:鈴木・平浜)
TEL: 019-631-3825 MAIL: kenkyu@joho-iwate.or.jp

◆主催/公益財団法人いわて産業振興センター ◆共催/岩手県、岩手大学、岩手県立大学
◆後援/岩手県商工会議所連合会、岩手県商工会連合会、岩手県中小企業団体中央会、いわて自動車関連集積促進協議会
いわて半導体関連産業集積促進協議会(I-SEP)、いわて医療機器事業化研究会、いわて組込み技術研究会

いわて産業振興センターに設置した【いわてものづくりDX推進コミュニティ】の構成員(企業・高等教育機関、産業支援機関)が、県内企業様(特にものづくり企業様)のデジタル化・DX推進を支援します。

代表団体:  いわて産業振興センター (産振C)

【事業統括・担当】ものづくり振興部 産学連携室

【コーディネーター】伊藤憲三 小柏美津夫

- ・企業のニーズ収集
- ・DX周知活動
- ・課題整理
- ・戦略策定の伴走型支援
- ・ソリューション提供事業者とのマッチング支援

岩手県 

- ・政策形成 (ものづくり・IT産業振興、ものづくり産業のデジタル化)
- ・企業支援における連携

専門的知見・ノウハウを持つDX推進パートナー (企業ニーズや課題に応じた支援体制の構築)

県内ITベンダー等

(有)イグノス、(株)システムベース、
(株)長島製作所、(株)ビットエイジ

- ・課題解決のために必要なノウハウやソリューションの提供
- ・自社DX製品を活用した支援

県内高等教育機関

岩手大学
岩手県立大学

- ・課題解決のために必要なノウハウの提供

産業支援機関

岩手県よろず支援拠点

- ・課題分析・戦略策定 伴走型支援(経営)

県内ITベンダー等 (DX先進想定企業)

自動車関連企業
半導体関連企業
医療機器関連企業 等

- ・工場のDX化に必要なノウハウの提供

講師

日本商工会議所 地域振興部付 統括調査役 小松靖直 氏

日本商工会議所で全国の515商工会議所の情報化に関する業務に長年携わり、全国の商工会議所やその会員企業の情報化支援を北海道から沖縄まで行い、土業やITコーディネーター向けのクラウド研修会の講師も務めています。

現在は、日本商工会議所の地域振興部付統括調査役と商工会議所のインターネット事業などに関連する株式会社キャリアックの代表取締役社長を兼務。

経済産業省・中小企業IT経営力大賞、攻めのIT経営中小企業百選の選定委員、中小企業庁スマートSME研究会委員等を歴任。中小企業DXの活用による経営改善や生産性の向上に向けた関係機関への提言、地域の中小企業へDXの普及活動を行っています。



事例発表

京浜光膜工業株式会社

弊社は世界屈指の大型真空蒸着機を多数保有しております。その高い生産能力と安定した品質が認められ、世界大手スマートフォンのカメラに弊社の部品が採用されております。今後は車載関連(運転支援システム、ヘッドアップディスプレイなど)に力を入れていきます。その他にもウェアラブルコンピュータの一つであるヘッドマウントディスプレイ、ジェスチャー入力用のセンシング部品、医療、通信など、さまざまな用途、業界へ弊社の光学部品を引き続き供給していきます。

いわて産業振興センター DXコーディネーター



伊藤 憲三

- ・工学博士(東北大)、NTT武蔵野電気通信研究所・同志社大学ニューロセンシング&バイオナビゲーション研究センター・岩手県立大学ソフトウェア情報学部教授・学部長・研究科長・副学長・研究地域連携本部長等を経て、現在、岩手県立大学名誉教授・東北学院大学人間情報学研究所客員研究員、珈琲BAL店主。趣味は写真と剣道(教士七段)

- ・電子情報通信学会、日本音響学会代議員・評議員・聴覚研究委員会委員長等を歴任。この間、音声知覚、音声符号化、音声合成、音声認識、音響診断、聴覚障害者支援技術に関する研究に従事。

- ・科学技術長官奨励賞、信学会論文賞、オーム技術賞等を受賞。米国電気電子学会、米国音響学会、電子情報通信学会、日本音響学会、情報処理学会、生物音響学会各会員
- ・本事業の統括を務める。



小柏 美津夫

- ・大手通信メーカー等で、日本初パスポートリーダー、日本銀行向けOCR開発、日本初第2世代携帯電話の製造システム開発、GPS評価システムの開発、2次電池品質評価システムの開発等に従事。

- ・2012年より長野県、福島県、長崎県、岩手県などの産業支援機関に所属、中小企業の新規事業開発やマーケティング、DXを活用した生産システム開発などの支援を行なっている。

- ・令和3年度は、経産省事業「地域産業デジタル化支援事業」コーディネーターを務めた。